



三方五湖自然再生フォーラム

パネルディスカッション ～ 平成24年度 第1回全体会 ～



三方五湖自然再生協議会 事務局

これまでのながれ

年月日	主なできごと
平成17年11月 8日	三方五湖がラムサール条約湿地に登録
平成23年 5月 1日	三方五湖自然再生協議会 設立
平成24年 3月 4日	第3回 全体会(三方青年の家)
	三方五湖自然再生シンポジウム(三方青年の家)
平成24年 8月25日	三方五湖自然再生シンポジウム



湖と里をとりまく自然と人のつながりの再生

かつての生きものにぎわい、人にぎわいを取り戻すため、先人の知恵と努力に感謝し、湖と人、人と人の関わりを見直しながら、将来にわたって三方五湖の豊かさを享受することができる地域社会を実現します。

テーマ1 多様な魚介類がすみ、水鳥が羽ばたく水辺の再生と保全

- 目標 1 三方五湖の湖沼では、治水機能を保ちながら、多様な生きものを育む自然豊かな水辺を取り戻します。
- 目標 2 湖岸から周辺地域では、ラムサール条約登録地の理由となった魚類、多様な鳥類、トンボ類、両生類、水鳥などや水辺を育む水辺を取り戻します。
- 目標 3 フナやナマズが田んぼで産卵する姿がみられるように、湖-田んぼの生きものつながりを取り戻します。
- 目標 4 自然豊かな水辺のシンボルとして、湖と田んぼを往來する水鳥の姿と豊かな魚類類群が変える海ファンが舞う空を取り戻します。
- 目標 5 外来生物の侵入が少ない水辺を目指します。
- 目標 6 三方五湖本来の水質浄化作用を回復させ、健全な水環境を取り戻します。
- 目標 7 葦山から湖へと続く、三方五湖流域全体の保全・管理を取り戻します。



田んぼで休むコハクチョウ(若狭町向原)

テーマ2 「三方五湖」の自然を活かした地域の「にぎわい」再生

- 目標 8 福井県外で「ラムサール条約」登録地、三方五湖の知名度を高めます。
- 目標 9 三方五湖での魚介類の資源を思い水産で回復させ、魚介類の消費を向上し、安定かつ持続可能な漁業を目指します。
- 目標 10 環境配慮型で、誰もが取り組みやすい漁法の研究・普及を図ります。
- 目標 11 「三方五湖」を招いた魚介類・農作物などを活かした商品を創産を通じて流通させます。
- 目標 12 「三方五湖」を招いたエコツアーを年間を通じて開催します。
- 目標 13 三方五湖での環境浄化や漁業・農業とそれを活かした加工業、サービス業での就業機会が高まる事業を実施します。



エコツアー(水月湖)



田んぼでのナマズの産卵(若狭町島田)

テーマ3 生活の中で受け継がれてきた湖の文化の伝承

- 目標 14 四季折々に美しく、心から心溢れる風景を取り戻します。
- 目標 15 子どもたちの遊び声にぎやかな水辺を取り戻し、子どもの頃から湖とふれあう機会を増やします。
- 目標 16 子どもたちが、三方五湖や周辺地域における伝統的な漁法や昔ながらの豊漁を体験・見学する機会を増やし、伝承します。
- 目標 17 子どもたちが、三方五湖や周辺地域の田んぼや水辺での環境教育活動に参加する機会を増やします。
- 目標 18 三方五湖について誰もが知りやすく、保全活動に参加できる場、機会を増やします。
- 目標 19 三方五湖の魚介類などの地域の食文化を盛りだし、これを活用した地域行事が各地で開催されるようにします。
- 目標 20 三方五湖や周辺地域の自然や文化の素晴らしさを伝えるリーダーを育てます。



田んぼの生きもの観察(若狭町内の小学校)



湖の水辺の風景画を描く(若狭町内の小学校)



鴨(若狭町西田地区) ダルマガエル(若狭町中山のかや田)

今年度の予定

- 平成24年8月25日 三方五湖自然再生協議会 全体会議
- 10～11月 平成24年度 第2回全体会議
- 12～ 1月 平成24年度 第3回全体会議

※部会・・・適宜実施

平成24年度の大きな目標

三方五湖自然再生協議会 実施計画の策定

※実施計画・・・各実施主体により作成

三方五湖自然再生協議会の「部会」

部会名	主な取組
(1) 自然護岸再生部会	魚介類の生息に適した自然護岸の再生
(2) 水田魚道部会	水田魚道の普及・活用
(3) 外来生物等対策部会	オオクチバス、ブルーギル等外来生物駆除ヒシの除去対策
(4) 環境に優しい農法部会	ふゆみずたんぼや有機農法等の拡大
(5) 環境教育部会	環境教育プログラムの企画・実施

※協議会の会議・部会 …三方五湖自然再生協議会規約 第12条、第13条
※部会の設置 …三方五湖自然再生協議会運営細則 第1条、第5条

実施計画の内容

[実施計画の内容*]

(1) 実施者の名称・氏名

実施者の属する協議会の名称

(2) 自然再生事業の区域・内容

(3) 周辺地域の自然環境との関係、意義・効果

(4) その他必要事項

協議会設置後の活動トピックス

	湖と田んぼのつながり再生	シジミのなぎさ再生
活動エリア	主に、三方湖と周辺里地	主に、久々子湖
実施者	<ul style="list-style-type: none"> ・鳥浜漁協 ・美鳥会 ・五湖有機の会 ・福井県立大学 ・ハスプロジェクト推進協議会 ・若狭町 ・福井県 	<ul style="list-style-type: none"> ・南西郷漁協 ・久々子中年会 ・久々子老人クラブ ・久々子女性の会 ・久々子区 ・西郷中部生産組合 ・ラ・しじみ ・美浜町 ・福井県
①ねらい ②活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ①水田を活用した地域性フナ・コイの種苗生産 ②シュロ採卵と水田投入、水田魚道設置など 	<ul style="list-style-type: none"> ①生息地の再生によるシジミの増産 ②浅場造成、モニタリングなど

取組進捗

湖と田んぼのつながり再生 の取組



部会会議 (H24.1.27)



部会会議 (H24.3.24)



部会会議 (H24.3.24)



シュロ採卵



水田魚道 (H20.4・美鳥会)



水田で育成したフナ類



みんなで調査 (H24. 5. 23)

取組進捗

シジミのなぎさ再生 の取組



部会会議(H24.7.17)



シジミ採り体験



浅場造成の作業



石積み護岸



造成したなぎさ



造成した浅場で休むカルガモ

実施計画の概要（案）

		湖と田んぼのつながり再生	シジミのなぎさ再生
活動エリア		主に、三方湖と周辺里地	主に、久々子湖
事業内容	目標	水田での地域性フナ類種苗生産の恒常化	シジミの漁獲量の回復
	取組項目	シュロ法、水田魚道による水田での種苗技術の確立	浅場の造成、モニタリング
		シュロ法、水田魚道による種苗生産の拡大、環境教育の場としての活用	シジミの漁獲体験、浅場造成への地域住民の参加などによる取組拡大
		「三方五湖ふなっ子米」等ブランド米の推進	「しじみちゃん」を活用した久々子湖産シジミのブランド化推進

当面の予定

- 湖と田んぼのつながり再生
 - ・秋ごろ?...部会会議開催
 - *平成24年度の成果確認と課題抽出
 - *ブランド米推進の検討
 - *今後の予定確認

- シジミのなぎさ再生
 - ・ 9/ 2(日) 造成した浅場の耕運作業
 - ・11/18(日) 三方五湖自然環境フェスティバル
 - ※バケツリレーによる浅場造成
 - ・12月ごろ...部会会議開催
 - *平成24年度の成果確認と課題抽出
 - *今後の予定確認

